

様式例

⑦面接指導結果報告書及び事後措置に係る意見書（例）

（実施マニュアル P.84 抜粋）

本報告書および意見書は、改正労働安全衛生規則の規定（事業者はストレスチェック結果に基づき申し出があり面接指導を行った場合、その結果の記録を作成し、これを5年間保存すること。）に基づく面接指導の結果の記録に該当するものです。プライバシーに留意して、医療情報を加工して記載し事業者に提出しましょう。

面接指導結果報告書 及び 事後措置に係る意見書（例）

面接指導結果報告書									
対象者		(社員番号) 氏名			所属		部	課	
					男・女		年齢	歳	
ストレス反応の 程度の評価		点数； 点 (57項目／23項目／他)		過去半年間で長時間労働 (残業)の有無		0. なし 1. あり			
治療中の心身の疾病		0. なし 1. あり		その他のストレス要因と なる勤務状況					
心理的な負担の状況 及び心身の状況		0. 所見なし 1. 所見あり ()		特記 事項	※ストレスの程度の評価や医師判定の背景として特記すべき事項があれば記入する				
面接 医師 判定	ストレス反応 について ※複数選択可	0. 医療措置不要 1. 再面接を要す(時期：) 2. 現病治療継続 3. 環境等の調整を要す 4. 医療機関紹介							
	ストレスと業 務の関連性	0. ほぼなし 1. 関連を疑う 2. 強く疑われる 3. 不明				職場への指導等 の必要性		0. 不要 1. 要	
	就業区分	0. 通常勤務 1. 就業制限・配慮 2. 要休業						⇒下記意見書に記入	
	就業条件や職場環境等 の調査の必要性	0. なし 1. あり		調査内容の 特記事項					
事後措置に係る意見書									
就業 上 の 措 置 内 容 等	主要措置項目 (該当に○)	a. 労働時間の短縮 b. 出張の制限 c. 時間外労働の禁止又は制限 d. 深夜業の回数の減少 e. 昼間勤務への転換 f. 作業の転換 g. 業務負担の軽減 h. 就業場所の変更 j. 就業の禁止(休暇・休養の指示) m. その他							
	その他の事項								
	詳細内容								
措置期間		_____日・週・月 (次回面接予定日 年 月 日⇒面接者)							
職場環境の改善に 関する意見									
上司からのサポー トに関する意見									
医療機関への 受診配慮等									
その他 (連絡事項等)									

医師の所属先		面接実施年月日		年	月	日
		医師氏名				印